

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第292号(平成21年7月15日発行)

=====

(RPPC 活動予定表)

7/23 調査・研究部会 汚染土壌事業化分科会

15:00～ パーク芝浦3F 会議室

7/28 調査・研究部会 港湾活用調査分科会

14:00～ (財)WAVE3F 大会議室

=====

(RPPC からのお知らせ)

早稲田大学環境総合研究センター主催(当機構共催)シンポジウムを下記の通り開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

ご多忙の折とは存じますが、皆様のご参加をお待ちしております。

なお、詳細・申込方法につきましては下記の早稲田大学環境総合研究センターホームページを参照下さい。どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

【溶融飛灰資源化研究会 第6回シンポジウム】

「溶融飛灰リサイクルの現状と展望」

～ 山元還元による循環の環の完成を目指して ～

開催日:平成21年7月27日(月) 13:00～17:00

場所:早稲田大学 小野記念講堂(200名入場可能)

http://www.waseda.jp/weri/action/2009/20090727_symposium_hibai/top.html

|

【システム安全・安心研究会 第5回シンポジウム】

「静脈施設の安全・安心の実現に向けて」

～ 静脈施設における安全・安心の動向とシステム安全安心研究会の活動報告～

開催日:平成21年7月28日(火) 13:30～17:00

場所:早稲田大学 小野記念講堂(200名入場可能)

http://www.waseda.jp/weri/action/2009/20090728_symposium_anzen/top.html

|

当件に関する問合せ(連絡)先
早稲田大学環境総合研究センター 事務局
〒162 - 0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 513 研究開発センター 3 - 104
TEL:03 - 5286 - 8354 / FAX: 03 - 5286 - 8359

=====
事務局移転のお知らせ

リサイクルポート推進協議会事務局所在の(財)WAVE(港湾空間高度化環境研究センター)移転に伴い、下記の通り、事務局の住所等ご連絡先が変わりました。

移転期日 :平成21年7月1日(水)
移転先住所:〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号
第2虎の門電気ビルディング3・4F
(財)港湾空間高度化環境研究センター内
電話番号 :03-5408-8296
FAX 番号 :03-5408-8747

移転につきましては後日郵送にてご通知いたします。

【事務局】

=====
(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 「(仮)マリンCPDネットワーク」の立ち上げを検討
2. 坂出港の国内物流ターミナル改良事業で岸壁設計中
3. 港湾技術コンサルタント協会らが第三者照査説明会を開催

=====
(リサイクルポートに関連する最新の情報)

1. 「(仮)マリンCPDネットワーク」の立ち上げを検討

国土交通省港湾局は港湾・海上の厳しい環境下で品質に優れた公共施設を安全かつ確実に提供していく観点から、港湾関係専門技術者の育成につながる取組を強化しており、この一環として同資格保有者のCPD(継続学習)を一定の枠組みの中で管理・運営する「(仮)マリンCPDネットワーク」の立ち上げを検討している。

港湾局では昨年度、新たに「海上工事施工管理技術者」、「海洋・港湾構造物維持管理士」を創設、今後はこうした技術資格の普及状況などを睨みながら、総合評価方式での評価点など、実際の入札制度に積極的に取り入れていく方向で検討している。

そして今後ともこうした技術資格取得者が研鑽を重ね、技術レベルの維持・向上に努めることが望まれており、各セクターではそれぞれの資格の更新にあたってCPD制度を取り入れ、一定のポイントを取得すれば有利な条件で資格継続できるようにしている。ただ現状では各機関の独自の取組にとどまっており、同制度を一定の枠組みの中で管理・運営していくことが望まれている。

【港湾空港タイムス】

2. 坂出港の国内物流ターミナル改良事業で岸壁設計中

坂出市港湾課は、坂出港西ふ頭地区のマイナス7m国内物流ターミナル2バースの改良事業を進めており、昨年度に実施した現地の測量や土質調査結果等を踏まえて岸壁の基本設計を今年度にとまとめる。計画内容は老朽化が進行している現在の岸壁を水深7.5m、延長130m×2バース(うち1バースは耐震強化岸壁)に改良するもので、現地に地震計を設置して地震動の波形を補足する作業を進めている。データがまとまり次第、新岸壁の構造に反映させる。基本設計はパシフィックコンサルタンツが受託している。市では、同基本設計作業の進捗を見ながら公有水面埋立免許手続きにも入っていく予定で、22年度に実施設計や埋立免許取得して、現地着工していきたい考え。

【港湾空港タイムス】

3. 港湾技術コンサルタント協会らが第三者照査説明会を開催

港湾技術コンサルタント協会、海洋調査協会、港調会の3団体は7月8日、コンサルタント業務等分野の低入札対策として、国土交通省港湾局が今年度から試行に入る「第三者照査」についての説明会を開催した。港湾局から担当者を講師に招き、「第三者照査」導入の背景や狙い、運用方法などについての説明を聞いた。

「第三者照査」は低入札価格調査を経て契約した業務等について、業務の品質確保の観点から第三者照査の義務付けを試行する、というもので100万円以上の契約額が対象になる。調査基準価格を下回った金額を提示して落札した場合は、当該会社の負担によって第三者による照査を実施、適切に履行されない場合は罰則として業務成績評定点を最大15点減点するなどの措置が取られる。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者:RPPC広報部会

部会長:本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員:藤原 敏光 五洋建設(株)

門脇 直哉 新日本製鐵(株)

座間味 康喜 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局

(財団法人 港湾空間高度化環境研究センター内)

担当:首藤、吉野、大田

URL:www.rppc.jp E-mail:rppc@wave.or.jp

会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたら
ご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####